令和5年度　第10号（令和6年1月発行）

佐農高だより

佐賀県立佐賀農業高等学校　校長　外戸口　良文
佐賀県杵島郡白石町大字福田 1660
TEL 0952-84-2611　FAX 0952-71-5009
http://www.education.saga-ed.jp/hp/saganougyoukoukou/

～ 汗をかき 人と和して 己を磨く ～

3学期は、3年生にとっては卒業後の進路に向けて、1、2年生にとっては次の学年に向けて準備する大切な時期です。3年生は高校生活最後のテストが終わると、あとは卒業するだけ。登校する日もわずかです。やり残したことがないか点検し、万全の備えをしましょう。寒さに負けず、充実した日々を過ごしましょう。

年頭にあたって　令和5年度3学期始業式

1月9日（火）は3学期の始業式が行われ、外戸口良文校長先生が年頭の挨拶をされました。

まずは元旦の能登半島地震、2日の羽田空港での航空機事故に言及され、「一人の命が失われると何十倍、何百倍もの人が悲しみます。今、悲しみに向き合っている人が数多くおられます。皆さんには、人の悲しみや痛みに気づき、寄り添う人になってもらいたい。」と述べられました。

次に、4年前に沖縄県で起きた出来事についてお話になりました。崎元颯馬さんという沖縄工業高校の2年生（当時）の話です。与那国島出身で高校から那覇で下宿生活をしていた崎元さんは、5月に親戚の葬儀のため、急ぎ与那国島に向かおうとしていましたが、空港への途上で切符代の6万円が入った財布を失くしてしまいます。あまりのことで途方に暮れていたところに、「どうしたの？」と声をかけた人がいました。埼玉県から沖縄を訪れていた医師の猪野屋博さんです。事情を知った猪野屋さんは、辞退する崎元さんに飛行機代を握らせて、名前も告げずに去りました。その後、驚いたことに、失った財布は金額もそのままに手元に戻ります。崎元さんは親や先生に相談して、新聞に猪野屋さんを探す記事を書いてもらい、それを猪野屋さんの同僚が目にして猪野屋さんに伝わりました。猪野屋さんは涙が出るほど嬉しかったそうです。校長先生は、「目の前で困っている人にためらうことなく声をかけた猪野屋さん、その好意に誠意をもって応えようと行動した崎元さん、世の中捨てたものじゃないなと思います。皆さんも人の苦しみや痛みに気づき、寄り添える人、人の思いに誠意をもって応える人になってほしい。」と話されました。また、3 学期開始にあたり、「『有終の美』という言葉は、最後をいい形で終わる、最後を大切にしようという意味です。最後は次の始まりにつながります。3年生は4月からの新生活も、1、2年生は次の学年の始まりも、3学期次第です。この言葉の通り、最後まで精いっぱい頑張って過ごしましょう。」と力強くエールを送ってくださいました。

修学旅行　（2年生）

2年生の修学旅行は、2学期の期末考査後に実施されました。12月12日（火）から15日（金）までの日程で、初日に小樽を散策し、2日目、3日目は札幌からほど近いニセコアンヌプリスキー場でスキー研修を行いました。

「ニセコ」は漢字で書くと「二世古」、アイヌ語で「切り立った崖」という意味です。「ニセコアンペッ」で「絶壁に向かっている川」、「ヌプリ」は「山」。「ニセコアンヌプリ」で「峡谷にある川の源の山」です。帰ってきた翌週、旅行のことを尋ねると、皆口々に「楽しかった」と答えてくれ、次のようなことを話してくれました。

北海道　「二重窓でした。」「雪かきをしていました。」「植生が違って、白樺や針葉樹が目についた。」「部屋の暖房がよくきいて暖かかった。」「三角屋根が多かった。」「夜が来るのが早くて驚いた。」

スキー　「止まり方を覚えればうまくなれます。」

「八の字で止まるのがコツです。」「前傾姿勢と八の字が大切。」「運動が得意でないので滑れるようになるか心配でしたが、思ったより簡単でした。」「インストラクターの教え方が上手でした。」「坂はスピードが出て怖かった。教えてもらうことを意識しながら練習したら上手に滑れるようになりました。」「１日目は全然ダメだったのに、２日目は不思議なことに滑れるようになった。」「足の力の入れ方が大事で、止まりたいときは内側に力を入れます。」「たくさん転びました。」「スピードが出て怖かったです。」「２日目は雪だるまを作りました。」「止まることができなくて、２日間辛かったです。」「リフトが高くて怖かった。下の人が小さく見えました。」

おいしかったもの　札幌のホテルで食べた花咲ガニ、小樽のポセイドンで食べた海鮮丼、マグロ、サーモン、ホタテなどの海鮮、ニセコで食べたすき焼きとカニグラタン、ニセコの茶わん蒸し、新千歳空港で食べた高級寿司、スキー場のカレー、小樽と空港とで食べた海鮮丼、千歳空港のイクラ丼

その他　「ニセコのホテルの露天風呂がとてもよかった。柵の上に雪が積もっていてきれいでした。」「１日目は雪が降る中入り最高でした。」

新旧役員交代式（生徒会・農業クラブ）　（A：農業科学科、E：環境工学科）

１２月２１日（木）、生徒会と農業クラブの執行部役員の交代式が行われました。生徒会役員を代表して旧生徒会長の三原丞太郎さん（E3・鹿島東部中）は「皆が過ごしやすい学校づくりを目指しました。皆さんのご協力のおかげで大いに盛り上げることができました。ありがとうございました。」と挨拶しました。また旧農業クラブ副会長の角穂乃華さん（A3・鹿島西部中）が、「佐農祭では来場者１０００名以上の地域の人々の笑顔に接することができ、地域に愛されていることを実感しました。先生方をはじめ、農ク役員、生徒の皆さんのおかげです。」と述べました。

続いて外戸口校長先生から生徒会・農業クラブ新会長に任命書が手渡され、新体制が正式に発足しました。新生徒会長の佐保朱音さん（E2・思斉中）は「3年生の先輩方に比べ、まだまだいたらないところがあると思いますが、私たちなりに一生懸命活動していきたいと思います。」と、新農業クラブ会長の釘本陸人さん（E2・福富中）は「前任の農ク会長の後を引き継ぐのはプレッシャーですが、皆さんの期待に応えられるよう努めていきます」と、それぞれ就任の挨拶をしました。

また１０月に行われた選挙の後、役員募集に応えて集った生徒会１５名、農業クラブ　１４　名の生徒諸君が紹介されました。会長をはじめとする執行部役員、そして全校生徒の皆さんが協力し、伝統ある佐賀農業高校をますますよい学校にしていきましょう。

旧農業クラブ役員

旧生徒会役員

2月行事予定

2日　（金）課題研究発表会（全校）
5日　（月）3年生による進路講話
6日　（火）自宅学習
9日　（金）最終授業日（3年）
15日　（月）学年末考査（1､2年）20日まで
20日　（火）服装頭髪指導（1､2年）
27日　（火）3年登校日
28日　（水）3年登校日
29日　（木）卒業式予行練習 同窓会入会式

編集後記　新年の抱負、私は近年ずっと「日々仕事と好きなこと共に一生懸命」です。「夢」みたいなものはあるかな…探すとないでもないですが…。昔は夜寝ている時に見るほか、昼間もよく夢を見ていたものです。今と比べ物にならない、大きくはっきりした夢を。夜の夢は起きたら消え、昼の夢は夜眠るときは忘れている。生徒諸君、昼に見る夢をたくさん見たまえ！…授業時間中にではありませんよ。　K